第１号様式（第３条関係）

空き地バンク登録申込書（新規・更新）

　年　　月　　日

いわき市長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　いわき市震災復興土地区画整理事業施行地内空き地バンク実施要綱第３条第１項の規定に基づき、下記のとおり空き地バンクへの物件の登録を申し込みます。

記

１　登録する物件

|  |  |
| --- | --- |
| 物件所在地 |  |
| 物件の分類 | □ 売却　　　　　　□ 賃貸 |

　注意　□のある欄は、該当する箇所に✓印を付けてください。

２　媒介業務を行う宅地建物取引業者（指定宅建業者）

|  |  |
| --- | --- |
| 業者名 |  |
| 連絡先 | 電話番号　　　　　　　　　　　ＦＡＸ番号 |

３　添付書類

　⑴　空き地バンク登録票（第２号様式）

　⑵　所有権等を確認できる書類（登記事項証明書（全部事項証明書に限る。）の写し等）

　⑶　公図の写し

　⑷　本人確認書類（運転免許証の写し等）

　⑸　誓約書

　⑹　委任状（申請者と所有者が異なる場合又は共有物件を代表して申込みする場合に限る。）

４　同意事項

　　私は、次の事項について同意します。

　⑴　空き地バンク実施要綱を順守すること。

⑵　空き地バンクに登録する物件や所有者等の情報を確認するため、関係機関に照会又は調査すること。

（裏面につづく）

⑶　いわき市又は指定宅建業者による物件調査の実施及び調査結果を「空き地バンク登録票」に記載すること。

⑷　所有者の意思確認ができない、相続登記ができない又はその他の理由で売却又は賃貸が困難であるといわき市が判断した場合は、空き地バンクへの物件の登録を断ることがあること。

⑸　「空き地バンク登録票」に記載された物件の情報のうち、必要な情報を公開すること。

⑹　空き地バンクの利用申込みをした者に物件の情報を提供すること。

⑺　全ての契約交渉は、指定宅建業者と媒介契約を締結したうえで行うこと。（※交渉成立時は、宅地建物取引業法に基づく報酬が発生します。）

　⑻　契約交渉に関する全ての事項については、物件登録者、指定宅建業者及び利用希望者との間で責任をもって行うこと。

　⑼　利用希望者との交渉及び契約には誠意をもって臨み、疑義、紛争等については、当事者間で解決に当たること。

　⑽　空き地バンクを通じて得られた情報については、他の目的で使わないこと。